

徳川家康 という人

大河ドラマ『どうする、家康』に関連し、講演やインタビューを頼まれて、徳川家康について考える機会が急に多くなりました。そのため、家康についての考察が次第に進み、ようやく「ぼくなりの家康」像が固まりつつあります。本講演にて、それについてお話しします。



講師

本郷和人

〔ほんごう・かずと〕1960(昭和35)年 東京都生まれ。東京大学史料編纂所教授。文学博士。東京大学・同大学院で石井進氏・五味文彦氏に師事し日本中世史を学ぶ。中世政治史、古文書学専攻。史料編纂所で「大日本史料」第五編(鎌倉時代)の編纂を担当。著書に『中世朝廷訴訟の研究』(東京大学出版会)、『天皇はなぜ生き残ったか』(新潮社)、『日本史の法則』(河出書房新社)など。

第1回 家康と軍事

2023年10月15日(日) 午後2時~3時30分

家康は幕府という軍事集団のトップに立つ人です。ですから、まずは政治よりも、経済・文化よりも、軍事における家康の特徴を見ていきます。このとき参考になるのは、もちろん、織田信長、豊臣秀吉です。答えを先に言うと、信長は天才、秀吉はアイデアマン、家康は凡庸だが絶え間ない努力の人、と考えます。

第2回 家康は何をしたかったか

2023年11月19日(日) 午後2時~3時30分

一見凡庸に見える家康ですが、結局は彼の幕府は260年の平和を日本にもたらしました。それはなぜか。これも答えを言ってしまうと、家康が日本列島を、本当の意味で一つにしたのだと思います。東国の底上げによって、それは達成できると家康は考えた。だから、死後も日光から、日本列島を見守ったのではないのでしょうか。

【場 所】東武博物館ホール

東武スカイツリーライン 東向島駅下車

※詳しくは裏面をご覧ください。

【定 員】110名(応募多数の場合は抽選)

【参加費】無料

【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)

【主 催】東武博物館

参加費無料

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

ハガキの場合 ▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号をご記入いただき、ご郵送ください。

インターネットの場合 ▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛 先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

※一度に複数名のご応募はできません。
(複数名が記入されたハガキは無効となります。)
1回の応募で1名様のみ有効となります。

締 切 2023年9月20日(水) 必着 ※当選者には約1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。

【お問合せ】 東武友の会 TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp